

- 問1 大正時代、第一次世界大戦後の民主主義的な国際情勢の影響を受け、日本国内で高まった政治・社会・文化の変革を求める運動の思想的支柱となった人物と、その主張の組み合わせとして適切なものはどれですか。(2023年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 犬養毅が、護憲運動において藩閥政治の打破を訴えた。 | 2. 板垣退助が、国会開設を求めて自由民権運動を指導した。 | 3. 吉野作造が、民衆の利益を第一とする民本主義を唱えた。 | 4. 福沢諭吉が、学問のすすめを著して個人の独立を説いた。 |
|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
- 問2 1910年代後半から始まった原敬内閣の政治的背景とその内容について述べた文として、最も適切なものはどれですか。(2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 衆議院の第一党である立憲政友会の総裁が首相となり、主要な閣僚をその党員で構成した。 | 2. 内閣総理大臣が議会を無視して政策を決定する、超然内閣の仕組みをさらに強化した。 | 3. 日露戦争の軍費調達を目的として、国民に増税を強いるために藩閥勢力が組織した。 | 4. 自由党の党首を中心として、日本で最初の政党内閣である通称「隈板内閣」を組織した。 |
|--|--|---|---|
- 問3 第一次世界大戦後の国際情勢において、ベルサイユ条約の締結と同時に、アメリカのウィルソン大統領が提唱した「民族自決」の原則や、世界平和の維持を目的として創設された組織は何ですか。(2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------------|---------|---------|
| 1. 欧州連合 | 2. 北大西洋条約機構 | 3. 国際連盟 | 4. 国際連合 |
|---------|-------------|---------|---------|
- 問4 「外交官」という職業に関心を持つ生徒が、日本の外交史における重要な出来事を時代順に整理した。16世紀から20世紀にかけての出来事として、時期の古いものから順に正しく並んでいるものはどれか。(2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 徳川家康による朱印船貿易の展開 → 九州のキリシタン大名による天正遣欧少年使節の派遣 → 新渡戸稲造の国際連盟事務次長への就任 → 伊藤博文によるヨーロッパでの憲法調査 | 2. 九州のキリシタン大名による天正遣欧少年使節の派遣 → 伊藤博文によるヨーロッパでの憲法調査 → 徳川家康による朱印船貿易の展開 → 新渡戸稲造の国際連盟事務次長への就任 | 3. 九州のキリシタン大名による天正遣欧少年使節の派遣 → 幕府が渡航許可証を与えた朱印船貿易の展開 → 伊藤博文によるヨーロッパでの憲法調査 → 新渡戸稲造の国際連盟事務次長への就任 | 4. 徳川家康による朱印船貿易の展開 → 九州のキリシタン大名による天正遣欧少年使節の派遣 → 伊藤博文によるヨーロッパでの憲法調査 → 新渡戸稲造の国際連盟事務次長への就任 |
|---|---|--|---|
- 問5 第一次世界大戦後のイギリス領インドにおいて、ガンディーが指導した独立運動の思想や行動指針として正しいものを説明した文を選んでください。(2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|---------------------------------|--|--------------------------------|
| 1. 暴力を用いてイギリス政府の建物を破壊する武装闘争 | 2. 共産主義を導入し、ソビエト連邦の軍事支援を受ける軍事行動 | 3. 非暴力・不服従を掲げ、イギリス製品のボイコットなどを通じて抵抗する運動 | 4. イギリスの支配を認め、自治権の拡大のみを求める対話路線 |
|-----------------------------|---------------------------------|--|--------------------------------|
- 問6 1918年に発生した米騒動に関する記述として、その影響や当時の状況を正しく説明しているものはどれですか。(2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 田中正造が天皇に直訴したことをきっかけに、全国の農村で大規模な反対運動が展開された。 | 2. 全国規模の暴動に発展したため、第4回全国中等学校優勝野球大会が中止に追い込まれた。 | 3. この騒動を受けて政府は治安維持法を制定し、社会主義者への弾圧を強めた。 | 4. 日露戦争の講和条約の内容に不満を持つ人々が、日比谷焼き打ち事件を引き起こした。 |
|---|--|--|--|
- 問7 平塚らいてうが雑誌『青踏』で発表した宣言において、女性を本来の「太陽」ではなく、他人の光で輝く「月」のような存在であると例えた背景にある、彼女の主張として最も適切なものはどれですか。(2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 女性が男性に従属し、自分自身の意志や能力を発揮できていない現状を批判し、自立を求めた。 | 2. 女性も兵士として戦場に赴き、国家のために尽くすことが太陽のように輝く道であると主張した。 | 3. 女性は家庭を守る存在として、月のように家族を優しく照らす役割に専念すべきだと説いた。 | 4. 欧米の進んだ文化を模倣することで、日本女性の外見を華やかに変える必要があると訴えた。 |
|--|---|---|---|
- 問8 1910年代の日本の貿易統計を見ると、1914年以降、輸出額が輸入額を大きく上回り、輸出額を示す数値が急激に上昇している期間があります。このような経済状況を何と呼びますか。(2018年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 岩戸景気 | 2. バブル経済 | 3. 大戦景気 | 4. 昭和恐慌 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問9 第一次世界大戦中の日本において、輸出額が輸入額を大幅に上回り「大戦景気」と呼ばれる好況がもたらされた主な背景として、最も適切な説明はどれですか。(2023年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 日本がヨーロッパ諸国から大量の食料や資源を安く輸入し、それを国内で加工して再輸出した。 | 2. 日本の農業生産が飛躍的に向上し、米や麦などの食料品の輸出がアジア市場を独占した。 | 3. ヨーロッパ諸国が戦争に集中したため、アジア市場向けの工業製品の供給が不足し、日本製品の需要が高まった。 | 4. 世界的な不況により原材料の国際価格が下落したため、日本の輸入額が極端に減少した。 |
|--|---|--|---|
- 問10 第一次世界大戦後の国際情勢において、ワシントン会議などで海軍軍備の縮小が進められた主な背景として、当時の経済状況を踏まえた説明として適切なものはどれですか。(2015年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 造船業界が好景気に沸いていたため、さらなる利益を求めて新しい軍艦への買い替えを促進する必要があったため | 2. 植民地支配を拡大するために、海軍力よりも航空機による攻撃力を重視する方針に全世界が転換したため | 3. 陸軍を強化するための予算を確保するために、一時的に海軍の規模を縮小してバランスを取る必要があったため | 4. 世界的な不景気の中で軍事費が国家財政を圧迫しており、経済立て直しのために軍事支出を抑える必要があったため |
|--|--|---|---|
- 問11 明治時代後期から大正時代にかけての日本の対外関係について、古いものから順に並べたものとして正しいものはどれですか。(2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. ポーツマス条約の締結と日比谷焼打ち事件 → 韓国併合 → ベルサイユ条約の締結 → 中国への二十一か条の要求 | 2. ポーツマス条約の締結と日比谷焼打ち事件 → 中国への二十一か条の要求 → 韓国併合 → ベルサイユ条約の締結 | 3. ポーツマス条約の締結と日比谷焼打ち事件 → 韓国併合 → 中国への二十一か条の要求 → ベルサイユ条約の締結 | 4. 韓国併合 → ポーツマス条約の締結と日比谷焼打ち事件 → 中国への二十一か条の要求 → ベルサイユ条約の締結 |
|---|---|---|---|
- 問12 平塚らいてうが執筆した『青鞥』創刊号の宣言文において、「元始、女性は実に太陽であった。真正の人であった。」という言葉に込められた、当時の社会に対する考え方として最も適切なものはどれですか。(2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 日清・日露戦争後の労働力不足を解消するため、女性も男性と同じように工場で働くべきだという主張 | 2. 女性も武士のような精神を持ち、有事の際には国家のために武器を持って戦うべきだという主張 | 3. 家制度や古い慣習に縛られている現状に対し、女性が本来持っていた輝きや主体性を取り戻すべきだという主張 | 4. 天皇を中心とする国家体制を支えるために、女性は家庭内での教育に専念すべきだという主張 |
|---|--|---|---|